

事業所名 放課後等デイサービス 和デイ

公表日

令和7年2月6日

利用児童数

21名

回収数 18名

回収率85.7%

|                  |   | チェック項目                                                                                                                              | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない | ご意見                                    | ご意見を踏まえた対応                                                                                                                                                                            |
|------------------|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|-------|----------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 環境・<br>体制<br>整備  | 1 | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。                                                                                                      | 12 | 5             |     | 1     | どの部屋で何をしているのかが分からないので環境が整っているのかが分からない。 | 一つひとつの部屋が仕切られており「狭い」と感じるかもしれませんが、法令に準じた広さの確保は出来ております。この仕切られた空間を有効利用し、それぞれの部屋においてプログラムを展開しています。普段の活動をお見せする機会がなく残念におもいます。お便りやSNSなども活用し保護者様にも活用方法など広くご意見をいただけるようにしていきたいと思います。            |
|                  | 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。                                                                                                                 | 14 | 3             |     | 1     |                                        | 児童発達支援管理責任者、保育士、児童指導員、理学療法士を配置し基準は満たしております。今後、専門分野の説明や得意とすることなどを公開し、職員の個性や専門性を活かした支援をしていきたいと思っています。                                                                                   |
|                  | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。                                        | 10 | 6             |     | 2     | 室内に入ることがない為、構造が分からない。                  | その日の活動スケジュールを利用児童には、口頭やホワイトボードを使用し部屋の活用等を説明しています。職員間のミーティングにて打ち合わせをし使用しています。構造上で改善できない入口の段差に対しては声掛けや付き添い介助などをし注意をしています。室内についても同様の配慮をしています。完全なバリアフリー化は厳しい状況ですが、今後も「安全に利用できる」ようにしていきます。 |
|                  | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。                                                                     | 14 | 4             |     |       | 室内に入ることがない為、構造が分からない。                  | 清掃については、毎日の終業前に職員がおこなっています。その際に汚損等激しい箇所については、次の日などに皆で手分けしながら清掃しています。玄関をはじめ、各部屋や廊下などには、手作りの装飾を施して季節感を感じとれるようにしております。各部屋にもそれぞれ役割をもたせ利用される児童にとってわかりやすく使いやすい環境設定に心がけています。                 |
| 適切な<br>支援の<br>提供 | 5 | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。                                                                                    | 13 | 3             |     | 2     | 普段経験する事ない事等を経験する事が出来て嬉しく思います。          | 和デイを利用される児童は「体を使った遊びやクッキング、お出かけ」などのプログラムを楽しみに来所してくれています。利用児童一人ひとりの個性や強みを活かして安全に楽しく過ごしていただくとは言うまでもありません。職員一人ひとりの「引き出し」にある専門性や特技など最大限に活用することで支援をおこなっています。                               |
|                  | 6 | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。                                                                                        | 17 |               | 1   |       |                                        | 支援プログラムについては公表予定です。和デイの支援内容と合致したのになっています。                                                                                                                                             |
|                  | 7 | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。                                                         | 15 | 2             | 1   |       |                                        | 放課後等デイサービス計画については、保護者の皆さまからお聞きしたこと踏まえ、職員間で話し合いを行った結果をもとに児童発達支援管理責任者が作成しております。その際にニーズ応じたまた各児童の現状の課題にあっているのかを考慮したうえでの作成を心がけています。今後も広く「生の声」を拾い、現状に合わせた計画の作成を心がけたいと思います。                  |
|                  | 8 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 13 | 3             |     | 2     |                                        | 放課後等デイサービス計画については、「本人支援」「家族支援」に渡り示しています。利用児童の支援に必要な項目について設定しています。「移行支援」については進学前において進めていきたいと思っています。                                                                                    |
|                  | 9 | 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。                                                                                                    | 15 | 2             | 1   |       |                                        | 放課後等デイサービス計画について計画に沿い支援をおこなっています。今後も引き続きおこないます。                                                                                                                                       |

|          |    |                                                                                                                            |    |   |   |   |                                                      |                                                                                                                                                                                                         |
|----------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|---|---|------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|          | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。                                                                                        | 15 | 3 |   |   | おでかけをして違った環境で過ごす機会が多く有難いです。                          | 利用している児童が「ワクワク、ドキドキ」するような内容にと職員一同考えています。四季折々の行事や児童の興味に応じたもの、個性を活かした製作や工作、運動療育も兼ねた遊びなども取り入れています。「美味しい、楽しい、うれしい」を常に考え、飽きさせないようにしていきたいと思います。また今後は、社会性を身につけて「素敵な大人」になれるようにソーシャルスキルトレーニングも取り入れ成長を見守りたいと思います。 |
|          | 11 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。                                                                                   | 6  | 3 | 2 | 7 | 公共施設では地域の方との交流が持てているのかもしれないが、児童クラブ等との活動がどうなのかが分からない。 | 近隣の放課後児童クラブや児童館でこどもたちとの交流は現状ではきてはいませんが、学校休業日などは積極的に市内や市外の公共施設を利用し、その場を利用しているこども達と触れ合う機会を設けています。その中で、ルールなどを守り、仲良く、楽しく過ごすなどを約束し活動をおこなっています。                                                               |
| 保護者への説明等 | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。                                                                            | 16 |   | 1 | 1 |                                                      | 利用契約時には、わかりやすい、丁寧な説明をすることを心がけています。ご不明な点などは随時ご返答ができるようにしていきます。また、今後も法改正などの伴う利用料負担金などの説明もわかりやすく、文書や口頭にて説明させていただきま。                                                                                        |
|          | 13 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。                                                                                      | 14 | 2 | 1 | 1 |                                                      | 上手く伝わらないことも肝に銘じ、よりわかりやすく丁寧に放課後等デイサービス計画を示しながら説明をしたいと思います。                                                                                                                                               |
|          | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。                                                       | 7  | 2 | 5 | 4 |                                                      | 利用児童の保護者様に対し、当事業所の職員の専門性や経験を踏まえた相談援助を展開しています。また、隣接する児童家庭センター「和」においてもペアレントトレーニングをおこなっており、個人ごとにアドバイス等受けられる体制を整えています。                                                                                      |
|          | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。                                                                       | 18 |   |   |   |                                                      | 日々の連絡帳や送迎の際にて児童の活動の様子や学校からの引継ぎ事項などご説明させていただいています。また、保護者様からお聞きした日常の様子などについては、一旦事業所に持ち帰り、職員間で情報共有したあと検討し、よりよいお返事ができるようにしています。                                                                             |
|          | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。                                                                                            | 11 | 3 | 1 | 3 |                                                      | 面談の時間が取れず申し訳なく思っております。電話やLINE、連絡帳などもフルに活用しながら対応していきたいと思います。その際には、適切な助言ができるようにわかりやすい言葉で説明し、その場では難しいことについては事業所に持ち帰り、内容を検討しお答え出来るようにしていきます。                                                                |
|          | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。                                                                                                | 14 |   | 2 | 2 |                                                      | ご家庭でおこった出来事や問題等も職員への「課題」として捉えて支援していきます。                                                                                                                                                                 |
|          | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 7  | 1 | 2 | 8 | 私が知らないだけかもので分かりません。                                  | 昨年度は、コロナ禍ということもあり保護者様が集まる機会をもつことができませんでした。今後は、一堂に会しての集まりは難しいかもしれませんが、小グループに分けての「見学会」や「相談会」を企画していきたいと思っておりますのでご意見やご要望をお聞かせいただけると嬉しいです。                                                                   |
|          | 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。                       | 14 | 3 |   | 1 |                                                      | 苦情対応に関しては、事業所に苦情受付担当者及び苦情受付責任者を設置、対応しています。苦情に対しては迅速に対応し、「苦情」として挙げられたものについて真摯に向き合います。きちんと説明することはもちろんその後の対応報告なども進めたいと思っています。また、「苦情」として挙げられたこと以外、また小さな問題や疑問に関しても「課題」として挙げて検討するなどして取り組んでいきたいと思っています。        |

|         |    |                                                                                              |    |   |   |   |                                                                                  |                                                                                                                                                             |
|---------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|---|---|----------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|         | 20 | こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。                                                      | 15 |   | 3 |   |                                                                                  | 児童や保護者の皆さまにわかりやすい方法で説明をすることには、常に心がけています。特に児童に関しては、難しい表現は避けて具体物を示したり、絵カードや文字などを使用しながら説明をしています。今後も円滑に情報伝達ができるようにしていきます。                                       |
|         | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。                   | 11 | 2 | 3 | 2 |                                                                                  | ホームページはあるものの十分に活用出来ておりません。今後和デイの活動報告として、お知らせなどリアルタイムな内容を保護者の皆さまにお知らせできるようSNSの活用も視野に入れていきたいと思います。整備が出来るまで、今期の保護者の皆さまからの自己評価アンケート結果は、文書にて行いたいと思います。           |
|         | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。                                                                   | 15 | 3 |   |   |                                                                                  | 個人情報については、社会福祉法人 清浄園 個人情報保護規程に則り厳重に管理しております。利用契約時には、承諾書をお願いしており、またおたよりなどの写真掲載についても保護者様の同意を得て掲載しています。個人の記録類については鍵付きの書棚に保管し施錠しております。                          |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 9  | 2 | 2 | 5 |                                                                                  | 緊急時対応、防犯、感染症マニュアルに関しては、作成を済ませ活用しております。誰もが閲覧できるようにし、内容を常に見直していきたいと思います。                                                                                      |
|         | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。                                                 | 8  | 2 |   | 8 |                                                                                  | 火災想定避難訓練は年に2回、地震想定・風水害想定避難訓練・不審者対応訓練は年に1回実施しております。大切な児童・職員の命を守るべく、日頃より防災や防犯の意識を高め、有事の際にはそれらが発揮できるようにしていきたいと思います。これらの訓練の実施や訓練の状況については、連絡帳やおたよりでお知らせしたいと思います。 |
|         | 25 | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。                             | 13 | 3 |   | 2 |                                                                                  | 安全計画に関しては計画を作成しています。それらを基に安全の確保に努めています。定期的な点検や安全に関する研修などをおこない「安心して活動が出来る環境」を整えています。                                                                         |
|         | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。                              | 14 | 2 |   | 2 |                                                                                  | 事故や怪我が発生した場合は、速やかに連絡を入れております。また、発生した原因なども説明させていただいております。なぜそのような事故や怪我が発生したのかも職員間で検証し再発防止に努めています。                                                             |
| 満足度     | 27 | こどもは安心感をもって通所していますか。                                                                         | 18 |   |   |   |                                                                                  | 利用児童だけでなく保護者の皆様に対しても安心して過ごせる場所として今後も支援していきたいと思います。                                                                                                          |
|         | 28 | こどもは通所を楽しみにしていますか。                                                                           | 17 | 1 |   |   |                                                                                  | 和デイ利用を楽しみしていただきありがとうございます。和デイに来所され、安全に楽しく過ごしていただくことまた、今後将来の自立に向け大きく羽ばたいていけるように温かく見守り支援することが私たち職員の使命と思い業務に取り組んでいます。今後も「こどもたちのかけがいのない笑顔」を大切にしていきたいと思います。      |
|         | 29 | 事業所の支援に満足していますか。                                                                             | 17 |   | 1 |   | 家庭や学校では経験できないことなど、させていただいてありがたいです。様々な困り事についても細かく対応していただけるので心強く感じています。ありがとうございます。 | 活動プログラムの見直しは常に職員間でおこなっています。「一人だけが楽しむ活動」だけでなく和デイに来所される児童が「それぞれの場において楽しめる活動」を提供していきます。それには、屋外や屋内に関わらず「児童の声」反映したプログラム構成に移行する必要があります。一人ひとりを大切に丁寧に支援していきたいと思います。 |